

要 求 仕 様 書

1. 公募名称

「原油及び分留した各留分の性状分析試験並びに機器分析試験（単価契約）」について

2. 概要

本仕様書は、原油及び分留した各留分の性状分析試験並びに機器分析試験について、試験 1 点あたりの単価を定めるため、その仕様を定めたものである。

3. 契約期間

契約締結日から 2023 年 3 月 31 日まで。

4. 仕様

(1) 本業務の目的

本仕様書は、原油及び分留した各留分の性状分析試験並びに機器分析試験することを目的とする。

(2) 実施内容

以下に示す条件で性状分析試験並びに機器分析試験を行う。

① 性状分析試験：別紙 2 「分析項目一覧」に記載する試験法に準ずること

※記載例参照

②機器分析試験：別紙 3, 4 に記載する試験条件に準ずること

(イ) 原油のフーリエ変換赤外線分光測定試験

- ・測定は透過法または反射法（ATR）とし、当所指定の固定セルを使用して測定すること。
- ・装置は波長 $350\sim 7800\text{cm}^{-1}$ が測定可能であること。
- ・装置の SN 比は $25000:1$ 以上であり、 2cm^{-1} 以上の分解能を有すること。
- ・装置は定期的に校正を行い、定量的に装置の状態の評価が可能であること。

(ロ) 減圧 TG 測定試験

- ・測定は白金パンを使用して測定すること。
- ・測定の真空度は 50Pa 以下、測定中は減圧排気が可能であること。
- ・装置の温度範囲は室温～ 1000°C 以上が測定可能であること。
- ・装置の昇温速度は $5\sim 10^{\circ}\text{C}/\text{min}$ が測定可能であること。
- ・装置は定期的に校正を行い、定量的に装置の状態の評価が可能であること。

③サンプル：原油、ガス、ナフサ、灯油、軽油、常圧残油、減圧軽油、減圧残油
廃プラスチック再生油、バイオ燃料、合成燃料

※なお、サンプルは弊所から受注者の指定する場所へ送付し、試験終了後のサンプルは、原則として弊所に返却する。

また、サンプルは本件業務の目的以外には使用してはならない。

(3) 成果物

(4) に記載の内容の報告書（紙媒体 1 部、電子媒体）

(4) 報告内容

①印刷物：分析結果報告書

②電子媒体：

- ・別紙 2 「分析項目一覧」に数値を入力したものおよび、炭化水素組成分析のピークリストなどの詳細データ（Excel ファイル）
- ・原油のフーリエ変換赤外線分光測定試験については、波長と透過・反射率のスペクトルデータ（CSV ファイル）
- ・減圧 TG 測定試験については、温度と減圧量のスペクトルデータ（CSV ファイル）

(5) 発注方法

弊所は必要の都度、発注者に見積依頼を行い見積書を取得して、弊所所定の注文書により本件業務の発注を行い、受注者は請書を提出する。

(6) 納入期限

弊所よりサンプル送付後、2 ヶ月以内に試験を行い、且つ、(3) の成果物を提出すること。

(7) 納品場所

一般財団法人石油エネルギー技術センター 石油基盤技術研究所
〒136-0082 東京都江東区新木場二丁目 3 番 8 号 三井リンクラボ新木場 1 (2 階)
※返却方法と時期は、依頼ごとに打合せ

5. 検収

(1) 検収は以下の事項を満たしていることを弊所が検査により確認した時をもって完了とする。

- ・本仕様書に記載した仕様を全て実施し、成果物が提出されていること

(2) 検査により不合格となった場合は、速やかに受注者の責任において必要な処置を行い、再度検査を受けなければならない。

6. 備考

- ・本仕様書に定めのない事項又は契約書及び仕様書に関する疑義が生じたときは、別途

協議の上定めるものとする。

- 受注者は、本業務実施に当たり、性状分析試験並びに機器分析試験に係る経験、実績等を活かして適切な助言を行い、最良の結果となるよう努めなければならない。

以上